

2007～2008年度 会員増強セミナー報告

地区クラブ奉仕・拡大増強委員会

委員長 **川上 善司**

(大阪平野RC)

日時：2007年9月1日(土) 13:00～16:30
場所：天満研修センター

現在ロータリーが直面する最大の課題の一つは会員増強にあります。過去10年余、ロータリーは既存のクラブにおける会員減少を体験してきました。今年度、会員増強セミナーは「真の会員増強を目指して」をテーマにした講演と、バズセッションによる意見交換を行い、各クラブに於いて、会員増強の重要性、具体的な目標、退会防止などセミナーを通じて、より意識を高めて頂くため開催されました。

新谷秀一G、横山守雄GE、大谷 透GN、岩田宙造PG、RI組織地域コーディネーター服部芳樹様、RI組織ゾーンコーディネーター井上暎夫PG、地区研修委員、GA、GAE、地区代表幹事、地区内85クラブの会長、幹事、クラブ奉仕委員会の方々、200名からの出席をいただきました。

新谷Gより、会員増強の問題は地域におけるRCのブランドをいかに高め、どれだけ高い評価が得られるか、ロータリーの4大奉仕部門をはじめ、各部門の奉仕の現状を理解し、

賛同して頂けるかが重要であることを強調されました。

RI会員組織地域コーディネーター服部芳樹様より「増強の唯一の途はクラブ強化、クラブ強化は新会員教育から」の基調講演を伺いました。

1. 会員維持、強化の出発点は新会員教育から
2. ロータリーの理念とクラブ組織や運営について
3. なぜ入会3年未満の退会者が多いのか

これらの問題を重点に、パワーポイントで分かりやすくお話をして頂きました。

「増強はクラブの強化から、クラブの強化はあなたの手に、それは新会員教育から始まる、誰もが初めから立派なロータリーアンではない。新会員はあなたにロータリーを学び、そしてあなたはロータリーで学ぶ。」と講演を締めくくられました。

第2部は、IM毎に分かれガバナー補佐にコーディネーターを依頼して、バズセッションで意見交換をおこないました。

